

ドリスカッ！ at Campus

沖縄水産高等学校

2023 年度 実施報告書



特定非営利活動法人ドリスカッ！

## 目次

1. 開催趣旨 .....	1
2. 全体概要 .....	1
(1)スケジュール .....	1
(2)体制図 .....	1
3. 事前学習 .....	2
(1)事前説明会 ドリスカッ！実行委員の募集 .....	2
(2)第1回事前学習 デザイナー指導による広報用ポスター作成 .....	2
(3)第2回事前学習 プロ講師による実行委員指導 .....	3
4. 登壇講師一覧 .....	4
(1)ドリスカッ！で登壇した講師の職業や所属一覧 .....	4
5. メインイベント .....	5
(1)概要 .....	5
① 第1部 ピッチイベント .....	5
② 第2部 グループワーク .....	5
③ 第3部 閉会式 .....	6
(2)生徒実行委員の様子、全体写真 .....	6
6. アンケート .....	7
(1)生徒アンケート .....	7
(2)アンケート記述 .....	9
8. 総括 .....	10

## 1. 開催趣旨

子ども達の心に“夢”という炎を灯す夢点火プロジェクト「ドリスカッ！」は、体験・体感型のキャリア教育イベントとして、2017年度より毎年実施しており、今年度で7年目を迎えた。

このイベントでは、人生には多くの選択肢があることを生徒たちに知ってもらい、自分自身の望む未来を叶えるための「突破力」を身に付け、早期のキャリアビジョンの形成に繋げることを目的としている。さらに事前・事後学習やイベント当日の運営など、生徒と一体となった取り組みを行うことで、単発のイベント効果に留まらない訴求効果の高い内容を目指している。

本イベントは3部構成とし、第1部の各講師による自己紹介セッションでは、普段の仕事姿と立ち振舞いを再現しつつ登壇していただき、第2部で話す概要や自身の特技などを披露する。また音響や照明にこだわったエンターテインメント性の高い舞台装飾により、カッコいい大人を演出し、生徒達の五感を刺激することで、講師の人となりへの関心を高めることを狙いとしている。

第2部では、講師ごとに分かれてグループワークを行い、講師と生徒が直接対話できる場とし、普段関ることが少ない大人の話聞くことで、「将来どうありたいか」「どう生きるのか」を自らに問いかけ、生きること・働くことの意義を見つけるキッカケとすることを目標とした。

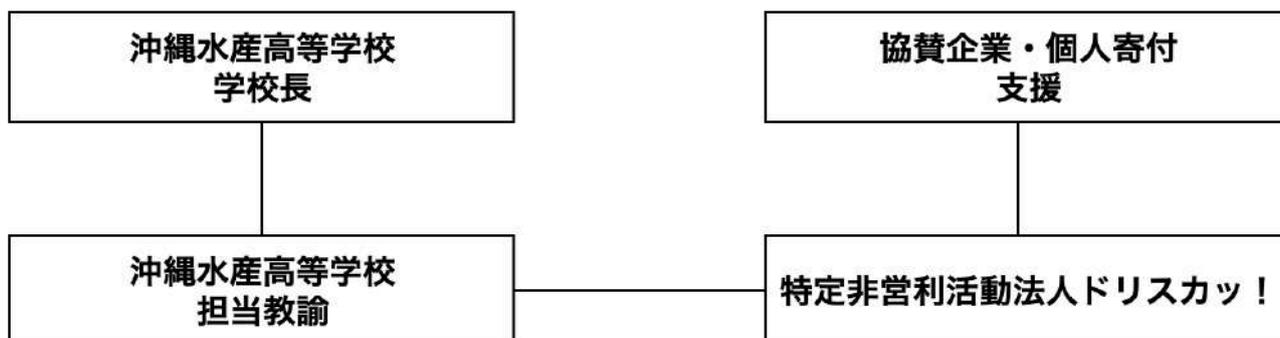
第3部は閉会式にて学校・生徒・講師代表挨拶や写真撮影を行った。

## 2. 全体概要

### (1)スケジュール

日程	実施項目
2024年1月17日（水）	事前説明会
2024年1月24日（水）	第1回事前学習（ポスター作成）
2024年2月9日（金）	第2回事前学習（写真・動画・2部進行・総合司会）
2024年3月4日（月）	ドリスカッ！ at Campus 沖縄水産高等学校

### (2)体制図



### 3. 事前学習

#### (1)事前説明会 ドリスカッ！実行委員の募集

日時:2024年1月17日(水) 13:45~14:35

場所:沖縄水産高校 体育館

講師:ドリスカッ！事務局 伊波 貢

ドリスカッ！事務局 伊波 恵子 南澤 悠子

内容:対象学年の生徒と教員向けに、ドリスカッ！の概要説明と趣旨や実施意図を伝え実行委員の募集を行った。



#### (2)第1回事前学習 デザイナー指導による広報用ポスター作成

日時:2024年1月24日(水) 16:10~17:00

場所:視聴覚室

講師:奥平 健一郎

内容:実行委員が主体となって校内告知用のポスター作成を行った。プロのデザイナー講師による指導のもと、キャッチコピーの考案と画像の選定・デザインをして1枚のポスターデザインを作成した。



### (3) 第2回事前学習 プロ講師による実行委員指導

日時:2024年2月9日(金) 16:10~17:00

場所:各教室

講師:新里あずさ(写真) 金城ともや(動画)

ドリスカッ!事務局 伊波 恵子(総合司会) 小野間 昌和(2部進行)

内容:各担当の実行委員を対象に本番に向けての練習と役割について学んだ。



### ポスターデザイン

主催:沖縄県立沖縄水産高等学校 後援:ドリスカッ!実行委員会  
協賛:株式会社アールフィールド沖縄、株式会社おきなわフィナンシャルグループ、株式会社レネオケールアングス、ブルームンパートナーズ株式会社、東洋日産

**ドリスカッ!**

いい話聞けるってよ!!  
知らんけど。

**初開催!**  
2024.03.04 月  
4~6校時 [12:15 - 14:35]  
◎ 沖縄県立沖縄水産高等学校 体育館

第一部 講師によるプレゼンテーション ~ 様々な大人を知ろう ~  
第二部 グループワーク ~ 大人へ直接質問しよう ~

RDFields OAHANA OFG おきなわフィナンシャルグループ LEQUIS GROUP BLUEBOOK PARTNERS

## 4. 登壇講師一覧

### (1) ドリスカッ！で登壇した講師の職業や所属一覧

※各講師の所属やメッセージを記載し、生徒たちはこれらの情報から興味のある講師を選定した。

"ドリスカッ！" at Campus 沖縄水産高校						
写真	講師名	フリガナ	所属 職業	メッセージ	登壇媒体	
	小和口 春喜	コワグチ ハルキ	株式会社レキオス	賃貸住宅、家賃人向け住宅、複合型商業ビル、ホテル等の企画、設計、建築、販売、コンサルタント、不動産の売買、相続相談業務をしております。	自分の頼みは周りから見ると怪みです。皆様にも少しだけでも気があればなし隠しです。宜しくお願い致します。	
	比嘉 大悟	ヒガ ダイゴ	株式会社okicom	IT技術を駆使し、尖閣諸島周辺の水産資源の管理、ビーチクリーン活動向上のためのプラットフォームを構築し、持続可能な水産業と環境保護に取り組んでいます。	ITと水産業を掛け合わせることで、「できそう」を実現するための仕事に携わることができます。今回の講演を通じて、未来の水産業について、学生の皆さんとお話できればと思います。	
	金城 千広 (OG)	キンジョウ テヒロ	琉球ホテル&リゾート名産ビーチ	フロント クラブラウンジ課	このイベントを通して、「働くことの楽しさをお伝えできればと思います。沖縄観光の最前線で活躍できる「ホテル」では、どんなことが起きているのか？たくさんお話ししましょう。	電源 プロジェクター スクリーン ホワイトボード
	玉城 大喜 (OB)	タマシロ ダイキ	MRO Japan株式会社	飛行機の整備	興味を持ってもらえるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。	電源 プロジェクター スクリーン
	根井 祐祐	サクライ ユウヤ	Heart Bridge Consulting 行動コンサルタント	「忙しい人」に1ヶ月100時間の自由な時間を生む！ コーチングと行動科学をつかって、無意識にやってしまう悪習慣から脱出し、理想を実現する習慣を作り出します。	いま、目の前にあることを大切に！	ホワイトボード
	満尾 拓人	ミツオ タクト	学校法人新島学園 沖縄調理師専門学校 日本料理講師	普段の仕事内容は、調理師を育成する専門学校で日本料理とすし和菓子を教える講師として働いています。ドリスカッ！では、食に携わる仕事の魅力を伝える一調理師として講演ともしかしたら体験も取り入れて伝えます！	好きこそモノの上手なれ！好きなことを仕事にして自分を活かし、人や社会の役に立てたとき天賦となる。好きなことを仕事にするコツを教えます！そして、料理やお菓子などの食の分野に携わる仕事の魅力を講演も交えて楽しく伝えます！	ホワイトボード 長テーブル2台 (種々なもの)
	坂詰 さよ	サカツメ サヨ	hair make CIEL	美容全般(カット、パーマ、カラー、着付け、セット)	コロナ禍で生活様式や働き方が変化し、世界も激変しました。これから社会に出て行く皆さんは少なからず不安の中、何よりも強い志と行動が自身の成果につながる事でしょう。	ホワイトボード
	久遠 菜	クバ ヒデ	社会福祉法人まつみ福祉会 介護老人保健施設 桜山荘	介護老人保健施設において看護師として勤務しています。介護老人保健施設の役割として ①包括的ケアサービス提供 ②リハビリテーション施設 ③在宅復帰支援 ④在宅生活支援施設 ⑤地域に根差した施設 の基本5つの柱から成り立っており、当施設では在宅復帰、認知症高齢者の受け入れ、看取りケアを主に行っています。	今回ドリスカッ！の登壇にあたり、私はこれまで現場の看護業務をする前までは、国立芸術大学において邦楽専攻(楽劇)コースで琉球舞踊、能楽を学び舞合楽家として携わっていたことについて話したいと思っていました。またが自身の介護と患者一人の笑顔を通して看護学校へ入学。今日まで登壇しています。社会人での看護学校入生は並大抵なことではありませんでしたが、自分自身が看護師になりたいという気持ちが強ければなれる。できると確信しました。今回高校生の皆様にお伝えしたいことは遅かれ早かれ自分自身がやり好きなことを仕事にしたら一生働かなくて良い Work-Life 1体型	なし
	大城 直輝	オオシロ ナオキ	株式会社ヤブサチ	・カフェの運営 ・リゾートエディングの運営 ・ウォーキングツアー等の観光体験プログラムの企画開発 ・食物アレルギーへの対応及び啓発活動 ・米国オレゴン州ポートランドや台湾などの海外進出支援	好きなことを仕事にしたら一生働かなくて良い Work-Life 1体型	電源 プロジェクター スクリーン ホワイトボード
	船城 美紀子	ユウキ ミキコ	株式会社カエルカンパニー	飲食店コンサルタントとして、飲食店をこれからオープンする人のサポートやオープンした店舗さんの売上改善のご相談、接客研修講師を日本国内外でもやっています。沖縄コソゾにて、1軒型の宿の運営も行っております。	飲食店で働く楽しさや接客の楽しさを伝えたい！飲食店は、お客様の反応が即座に表れる最高の仕事です。1人で営業できるスタイルのお店もありますが、数名で担当をわけてお客様に喜んで貰うためのチームとして活動する事の楽しさも最高です。ワークショップでは、飲食店のスタッフ向けにいつもやっている接客研修をアレンジして、飲食店の楽しさ、接客の楽しさを話していただき、飲食業や接客業に興味を持って頂ける生徒さんに、仕事の楽しさ、ワクワクをお届けします！	ホワイトボード 資料の印刷・配布
	大城 祐介	オオミネ ユウスケ	個別サポート塾 マナビラス	カメラ系とキャリア教育系のフリーランスとして複数事業において活動しております！家族写真やカップルフォトなどを出張撮影したり、イベントの動画撮影Instagramリアル動画の撮影なども行っています！	今後は益々複数のスキルを持つことが重要になってきます！自分のやりたい仕事に関するスキルと共に、様々なITスキルの習得に挑戦してみませんか！ワークショップでは動画編集やWEBデザイナー、WEBライターなどに関するスキルの身につけ方などをお伝えしながら「働くって楽しい！」についてお話しさせていただきます！	電源 プロジェクター スクリーン
	田盛 健了	タモリ ケンリョウ	自由福祉士 (naturhythm もつとこ)	自由福祉士【盲ろう者通訳助員、障害者就労支援日産事業所職業指導員(モリガ)、高齢者宅の園木の剪定、ステイアス(宮城島)の施設管理、フローリスト(Linden)、絵本作家、人形劇トイグライ、ホワイハンドコース(手教指導)、小、中学校や地域の自治会等で講話。etc】	遠くに見える高い山の頂も登ってみれば自分の足も。まずは一歩踏み出してごらん。そこにたどり着く道は山が教えてくれる。	ホワイトボード マーカー マグネット等
	大野 脩 (OB)	オオノリン	・NPO法人野球未来 Ryukyū ・野球ジャイアンツ ・サッカーリーグGM ・横浜ジャイアンツ OBスカウト	プロ野球選手(アスリート)としての経験を踏まえ、野球の普及、スポーツをすることの素晴らしさを伝えることを目的として、県内幼保、小学校を巡回する「野球体育」を展開しています。	「感動」を仕事にしよう！	電源 ホワイトボード ディスプレイ

## 5. メインイベント

日時:2024年3月4日(月) 12:15~14:35

場所:沖縄県立沖縄水産高等学校体育館 対象:1学年(240名)

司会:ドリスカッ!事務局 伊波 恵子

### (1)概要

4、5、6校時の授業時間を活用し、体育館にてドリスカッ!イベントを行った。

#### ① 第1部 ピッチイベント

第1部はライブ会場のような音響・照明の演出のもと、様々な分野で活躍する「かっこいい大人」の姿を生徒に見せることで、生徒の視野の拡大と、仕事や生き方に対する新たな気付きやきっかけを与えることを目的に、13人の講師が1人2分間のプレゼンテーションを行った。運営面においては、生徒実行委員が司会・音響・照明・PC操作・タイムキーパー・カメラ等それぞれの役割をサポートし共にイベントを作り上げた。



#### ② 第2部 グループワーク

1人の講師につき15~20人程度の生徒が参加し、生徒実行委員によるファシリテーターが進行のもと、講師と直接対話を行った。講師によって特色あるグループワークを実施。また、KJ法を実施後生徒から講師の方へお礼状を作成し直接渡すことで1人ひとりの気持ちを伝えることができた



### ③ 第3部 閉会式

閉会式にて生徒代表・学校代表・進路主任・講師代表、それぞれの挨拶を行い、集合写真撮影をして会を締め括った。

#### (2) 生徒実行委員の様子、全体写真



## 6. アンケート

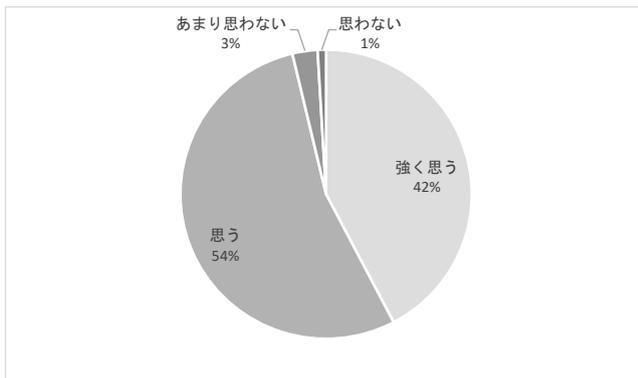
生徒向けにドリスカッ！ イベントの事前事後のアンケート調査を実施した。

事前にキャリア教育において求めている内容についての調査を行い、事後アンケートにて当イベントの満足度と意識の変化について検証した。

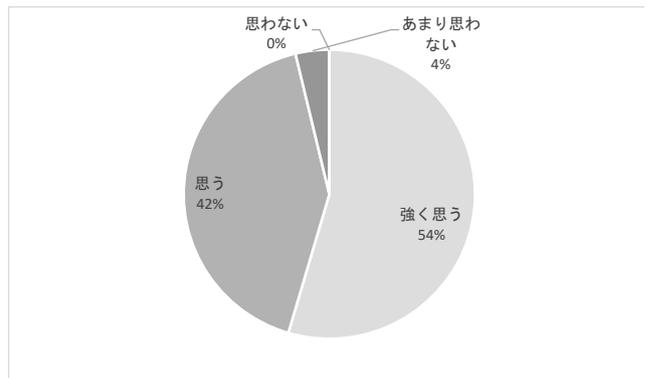
### (1) 生徒アンケート

問 1. 進路を決める時、経験者やプロから直接学んだり意見を聞くことは大切だと思いますか？

事前

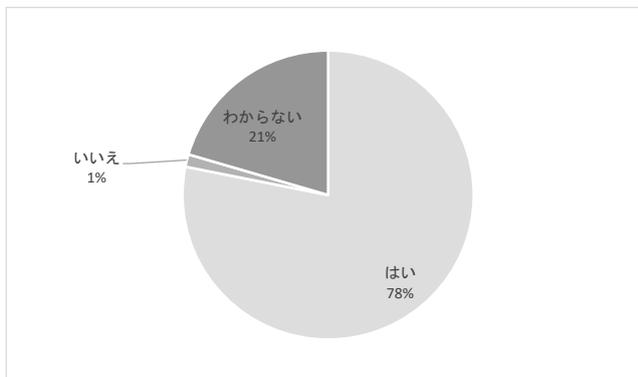


事後

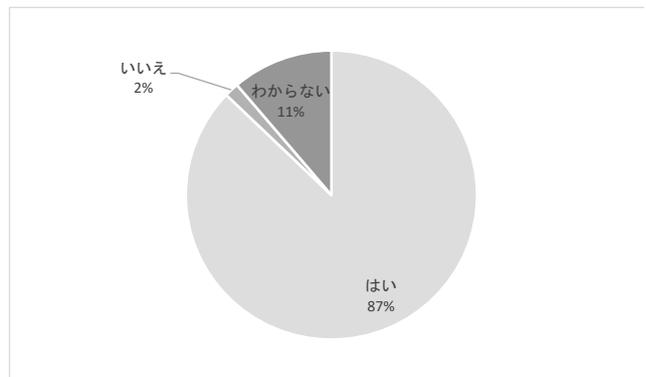


問 2. 自分の将来について相談できる大人は必要だと思いますか？

事前

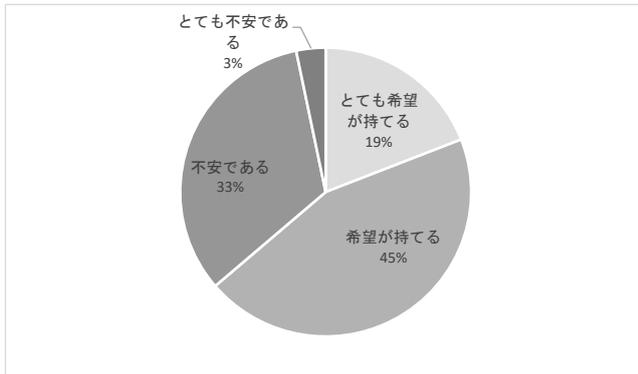


事後

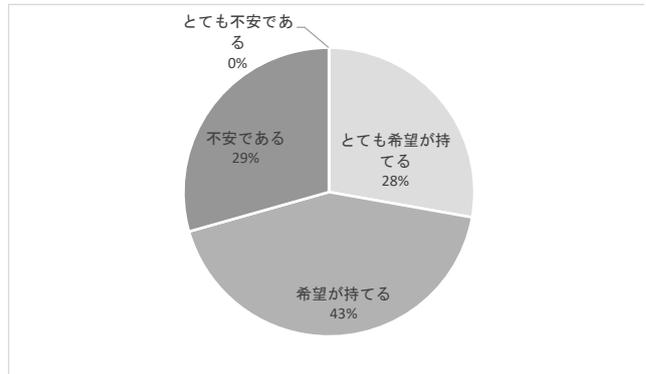


問 3. 自分の将来について、どのように感じていますか？

事前

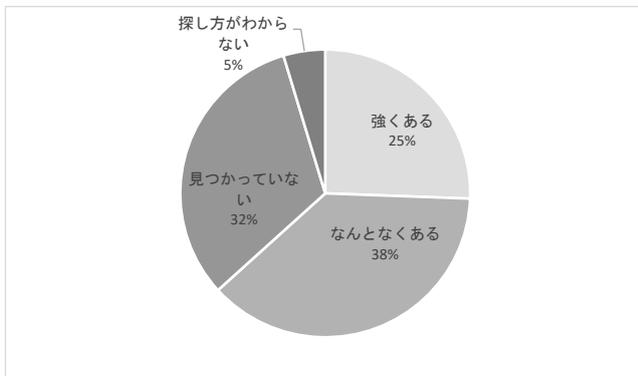


事後

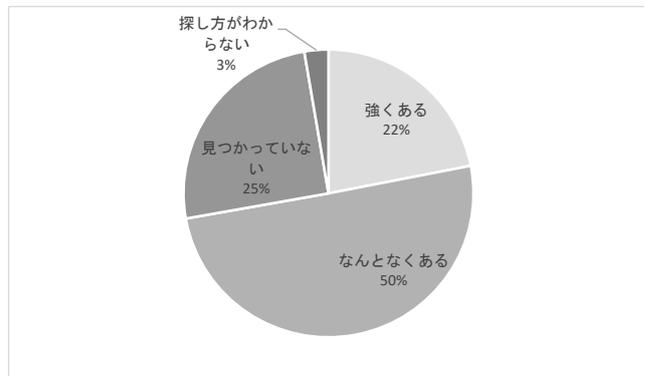


問 4. 将来のロールモデル(あこがれや目標としている人物像)はありますか？

事前

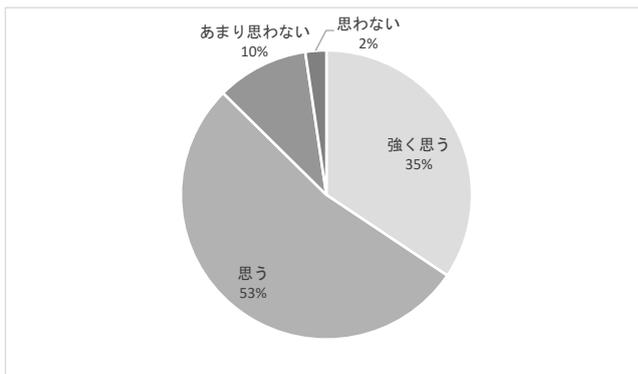


事後

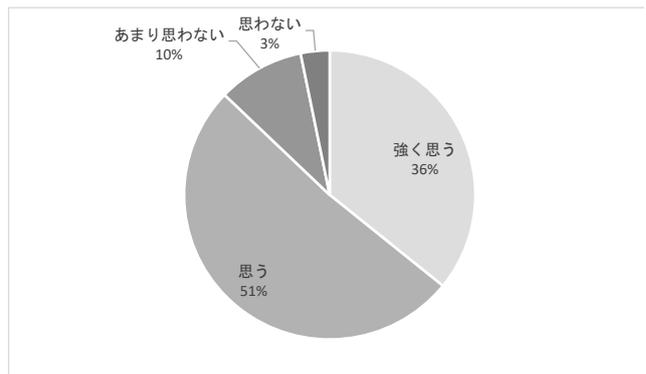


問 5. 仕事とは社会に貢献するためのものだと思いますか？

事前

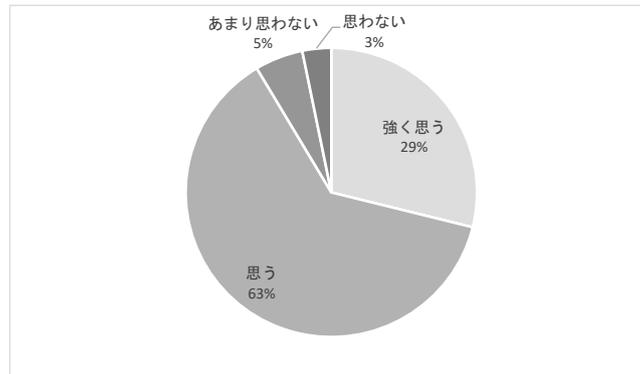


事後



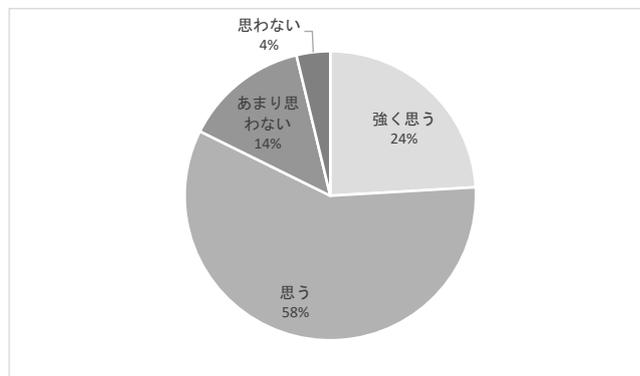
授業(ドリスカッ!)は将来役立つ内容だと思えますか？

事後のみ



授業(ドリスカッ!)は今後何か行動を起こすキッカケになりそうですか？

事後のみ



(2) アンケート記述

先生からのコメント

学校の大繁忙期(卒業式・高校入試)の間でドリスカッ!初開催で、正直とても大変でしたが・・・本番生徒達の表情を見ていて“開催して良かった”と思いました。ドリスカッ!の魅力は知っていましたが、改めて素晴らしい企画だと実感しました。

普段、寝ている事が多い生徒がドリスカッ!の授業では、寝る事なく最後までしっかりと参加してくれて嬉しかった。

体験、体感型のキャリア教育授業の為、座学が苦手な生徒にとってはとても良い取り組みだと感じました。

講師からのコメント

大野倫さんのメッセージがとても素敵でした!学校を思う気持ち・後輩達を思う気持ちがとても素晴らしいと感じました。母校でドリスカッ!ができる事はとても良いと感じます。

その場で、講師へお礼状を頂けるのは非常に嬉しい!リアルに生徒の感想を知ると同時に直接お礼を伝えてくれてとても感動しました。又、沖縄水産に呼んで下さいね!

## 8. 総括

今回ご縁があり、沖縄水産高等学校ドリスカッ！ at Campus 初開催することができた。

1学年を対象に240名程度の生徒が参加。13名の講師が登壇し、それぞれの多様な人生経験や、現在の仕事を通して「カッコいい大人」の姿を見せるよう工夫した。

初開催にも関わらず、OB2名 OG1名合計3名の卒業生に登壇していただき、其々のキャリア・生き方を伝えることで在校生へ大きな刺激となった。参加生徒より“先輩達の意見やアドバイスは非常に貴重でした”との感想があった。卒業生から“母校で講師として登壇することで母校愛が高まり自信へ繋がった、今後もドリスカッ！に協力したい、ぜひ継続して欲しい”という意見があった。参加者の意識が高まり、創立120周年に相応わしい有意義な時間となったのではないかと。生徒が主体となるように実行委員を設け、放課後に外部講師を招いて事前学習も実施した。初開催のため戸惑う生徒もいたが、ドリスカッ！の趣旨・目的を伝えることで、意欲的に行動する様子が見られ、当事者意識が高まったのではないかとと思われる。

当日は実行員生徒が、司会、音響・照明、PC操作、タイムキーパー、動画・写真などの役割を経験することができた。またデザイナーと作成したポスターを校内掲示し校内を盛り上げた。また、今回は45分×3コマの3部構成という時間を設けられたことで、当日中にお礼状を作成して、講師の方々へ直接感謝の言葉を伝えることができ、満足度も高まったとみられる。他校とはまた異なった貴校オリジナルのドリスカッ！を開催することができ、新たなキャリア教育に取り組むことができ、事務局にとっても良い学びと経験の機会となった。学校・講師のご協力のおかげでドリスカッ！@沖縄水産高校は、初開催にして大成功で終えることができた。

その結果、生徒アンケートで、「今日の授業(ドリスカッ！)は将来役立つ内容だと思いますか」という問いに対し、「強く思う・思う」と答えた生徒が**92%**、「授業(ドリスカッ！)は今後何か行動を起こすキッカケになりそうですか？」という問いに対し、「強く思う・思う」と答えた生徒が**82%**となり、いずれも高い結果となった。

また、事前・事後アンケートを行った効果測定の結果「進路を決める時、経験者やプロから直接学んだり意見を聞くことは大切だと思いますか？」という問いに対し「強く思う」と答えた生徒が**事前 42%→事後 54%(12%UP)**、「自分の将来について相談できる大人は必要だと思いますか？」という問いに対し「はい」と答えた生徒が**事前 78%→事後 87%(9%UP)**「わからない」と答えた生徒が**事前 21%→事後 11%(10%down)**という結果となった。今回の生徒アンケートの結果から、ドリスカッ！を通して、大人と直接関わることの大切さや意見を聞くことを必要としている生徒が多いことが分かった。また様々な経験話を聞くことで、将来の不安感を取り除くきっかけになったのではないかと。

これらの結果を踏まえ、ドリスカッ！を通しチャレンジ精神を培い、様々な経験を体感すると同時に、大人と生徒が直接関わり、多数の職業・生き方の情報を得ることの大切さが確認できた。生徒達の早期のキャリアビジョン形成に繋がるよう、イベントを継続開催できればと考えている。また、学校と地域社会・企業等との関わりを広げることで、幅広いキャリア教育を目指していきたい。今年度は初開催にも関わらず、当間先生初め職員の理解とご協力・そして生徒自身が自主的に参加する姿勢がとても素晴らしく、良い結果につながった。今後も、継続的に実施することで効果を高め、貴校に合ったキャリア教育ドリスカッ！を提供できるよう協力させていただきたい。